

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		妙琴浄水場更新整備事業			課名	水道課	事業No.	356
					会計	水道事業会計		
					事業区分	政策	実施区分	継続
					開始	H28	終了	R2
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める				
	分野別計画	飯田市水道ビジョン						
		飯田市水道事業経営戦略						
法令・例規等	水道法第5条							
事業目的		対象	妙琴浄水場					
		意図	妙琴浄水場の更新整備を行い、水道水の安定供給し生活・事業基盤の向上を図る					

2 事業内容

2年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)				
	平成28年度より行ってきた妙琴浄水場第1期更新整備事業により、耐震性の備わった管理棟・浄水池が完成しました。妙琴浄水場第2期更新整備事業の具体化に向けて、基本設計（2か年）に着手しました。			妙琴浄水場更新整備事業				466,135				
			その他の経費				0					
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	妙琴浄水場更新整備事業		箇所	1	1	1	1	1	1	1	1	
2年度決算(千円)	予算額		468,861	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		466,135	(地) 上水道事業債 (そ) 一般会計出資金87,200千円 他会計補助金480千円								
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		261,600								
		その他		87,680								
一般財源		116,855										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	71	7	1	1	0	0	468,861	466,135	拡張費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	現施設の運転を停止することなく水道水の安定的な供給を実施しながらの築造工事が出来ました。今後、新浄水池への浄水（水道水）切替作業を慎重に行う必要があります。
上記の課題解決のための有効策	新浄水池への浄水（水道水）切替作業において、既設・新設配管ルートの現場調査、手順確認を念入りに行い、事故やトラブルの無いように実施します。
次年度に向けての取り組み	妙琴浄水場第2期以降の更新整備計画について、発注方式を含め具体化していきます。